

神戸市発達障害者支援センター

サポートブックこうべ ～作り方・使い方～



本日の流れ

1. サポートブックについて
2. サポートブックこうべの内容
3. サポートブックの作り方 ~5つのポイント~
4. サポートブックを使ったコミュニケーションのポイント
5. まとめ



1. サポートブックについて

- ・サポートブックは、子どもに関わってもらう人（支援者など）に、知っていてほしい「子どもの性格や特性などの様々な情報（支援の具体的な方法など）」をまとめた冊子。
- ・サポートブックを作成・管理するのは**保護者**。
- ・支援者からの情報を加えることで、**コミュニケーションのツール**としても役立つ。



サポートブックって、どういう場面で使えるの？

■ 幼稚園や保育園、小学校、放課後等デイサービスなどに通うとき

- ・新しい場所に通い始めるときや、通っている園や学校で担任が変わるときなど、新しい先生や支援者に、家庭での様子や対応を伝えたいときに

■ 宿泊を伴うような特別な行事があるとき

- ・身辺自立面や食事など、普段の園や学校で見られない様子を伝えたいときに

■ 一時的に預けるとき

- ・講演会などで託児をお願いするときや、おじいちゃんやおばあちゃん、お友達に預けるときに

■ 家族と支援を共有したいとき

- ・例えば、お父さんとお母さんでの関わり方を共有したいとき、兄弟に関わり方を伝えたいときに



サポートブックこうべ

- 令和4年度より改訂
- 本人の情報、コミュニケーション、人とのかかわり、活動、集団での様子、感覚／行動、パニック・危険なこと、日常生活、伝えたいこと の大項目にそれぞれの小項目を配置
- 神戸市のホームページから書式・見本をダウンロード可能 (excel版、PDF版)



<https://www.city.kobe.lg.jp/a86919/kosodate/sodan/hattatsushogai/siryu.html>



神戸市のホームページ



サポートブック

最終更新日：2023年9月26日

サポートブック

サポートブックは、子どもに家族以外の人に関わってもらうときに、関わってくれる人（支援者）に知っておいてほしい「子どもの様々な情報」をまとめた冊子です。

サポートブックを支援者に渡すことで、新しい場所や初対面の人とでも、子どもが安心して楽しく過ごすための大きな助けになります。また、保護者にとっても支援者に子どもの情報を細かく説明することなく、伝えることができます。

令和4年度以降の様式

作成される保護者の皆様の負担を軽減し、手軽に作成できるよう、より使いやすく、親しみやすいサポートブックにリニューアルしました。

また、「何を書いていいかわからない」と手が止まってしまう方の助けになるよう、「使い方・書き方の例」も合わせて作成しています。こちらも参考にしながら、まずは思いついた項目から記入してみましょう。

【サポートブックこうべ】

以下のデータをダウンロード、もしくは印刷してご利用ください。

- [サポートブックこうべ \(PDF: 791KB\)](#)
- [サポートブックこうべ～使い方・書き方の例～ \(PDF: 1,368KB\)](#)

【直接入力したい方はこちら】

- [入力用様式 \(EXCEL: 277KB\)](#)

SAME CATEGORY

同じ分類から探す

発達障害者支援センタ

- 発達障害者支援センターの役割
- 主催講座・研修会・講演会
- 発達障害とは
- 発達障害の相談窓口
- サポートブ

+ もっと見る

TOPICS

トピックス

- 新型コロナワクチン
- 市バス
- 地下鉄
- ごみの出し方
- 図書館

【サポートブックこうべ】

以下のデータをダウンロード、もしくは印刷してご利用ください。

- [サポートブックこうべ \(PDF: 791KB\)](#)
- [サポートブックこうべ～使い方・書き方の例～ \(PDF: 1,368KB\)](#)

【直接入力したい方はこちら】

- [入力用様式 \(EXCEL: 277KB\)](#)



2. サポートブックこうべの内容 (P.1~2)

■ 本人の情報

名前、住所などの
本人情報
疾患名等
医療的ケアの有無
かかりつけ医
緊急連絡先
在籍園、学校 など

好き・得意なこと
落ち着くもの・こと・場所
苦手なこと・もの

身体について

■ 本人の情報		記入者	
名前	ふりがな	年齢	性別
			男・女
住所		生年月日	
		年 月 日生	
病院等で告げられた疾患名等		呼び名	
医療的ケアの有無		写真	
<input type="checkbox"/> 在宅酸素 <input type="checkbox"/> 吸引 <input type="checkbox"/> 吸入 <input type="checkbox"/> 気管切開 <input type="checkbox"/> 経鼻チューブ <input type="checkbox"/> 胃ろう <input type="checkbox"/> 導尿 <input type="checkbox"/> 人工呼吸器 <input type="checkbox"/> その他			
かかりつけ医			
<input type="checkbox"/> 主治医名 病院名 <input type="checkbox"/> 主治医名 病院名 <input type="checkbox"/> 主治医名 病院名			
緊急連絡先	第1順位 氏名	関係	番号
	第2順位 氏名	関係	番号
	第3順位 氏名	関係	番号
在籍園・学校	園・学校名		
	学年	年 組	担任
	住所	電話	

プロフィール			
ふりがな			
名前			
呼び名			
血液型		性別	



好き/得意なこと・もの	
落ち着くもの・こと・場所	
苦手なこと・もの	

<身体について>

・目
良好 注意が必要 → -----

・耳
良好 注意が必要 → -----

・鼻
良好 注意が必要 → -----

・口腔
良好 注意が必要 → -----

・手や腕
良好 注意が必要 → -----

・足
良好 注意が必要 → -----

・皮膚
良好 注意が必要 → -----

・その他



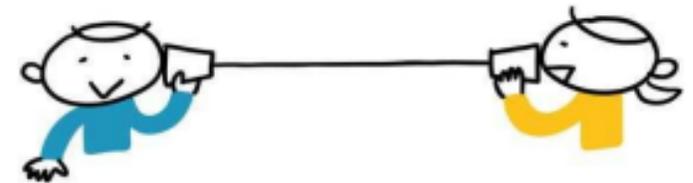
2. サポートブックこうべの内容 (P.3~4)

■ コミュニケーション

あいさつ
 要求する
 (ほしい、したい)
 要求する
 (拒否、SOS)
 理解・きくこと
 表現・話すこと

コミュニケーション	
あいさつ	<input type="checkbox"/> 自分から <input type="checkbox"/> 促しがあればできる <input type="checkbox"/> しぐさ・ジェスチャー(頭を下げる、手を挙げる)はできる <input type="checkbox"/> できない
詳細やサポートの方法など ----- ----- ----- ----- ----- ----- ----- ----- -----	
要求する (ほしい、したい)	<input type="checkbox"/> できる <input type="checkbox"/> 難しい → <input type="checkbox"/> 言葉は出るが伝わりにくい <input type="checkbox"/> 単語程度 <input type="checkbox"/> しぐさや表情のみ <input type="checkbox"/> 泣く・奇声を出す <input type="checkbox"/> 行動で示す <input type="checkbox"/> 固まる・だまる
詳細やサポートの方法など ----- ----- ----- ----- ----- ----- ----- ----- -----	
要求する (拒否、SOS)	<input type="checkbox"/> できる <input type="checkbox"/> 難しい → <input type="checkbox"/> 言葉は出るが伝わりにくい <input type="checkbox"/> 単語程度 <input type="checkbox"/> しぐさや表情のみ <input type="checkbox"/> 泣く・奇声を出す <input type="checkbox"/> 行動で示す <input type="checkbox"/> 固まる・だまる
詳細やサポートの方法など ----- ----- ----- ----- ----- ----- ----- ----- -----	

コミュニケーション	
理解・きくこと	<input type="checkbox"/> できる <input type="checkbox"/> サポートが必要 → <input type="checkbox"/> 二語文程度で <input type="checkbox"/> 単語程度で <input type="checkbox"/> 指差しやジェスチャー <input type="checkbox"/> 写真や絵
詳細やサポートの方法など ----- ----- ----- ----- ----- ----- ----- ----- -----	
表現・話すこと	特徴: <input type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> あり → <input type="checkbox"/> 吃音 <input type="checkbox"/> 独り言 <input type="checkbox"/> 発音が不明瞭 <input type="checkbox"/> 早口 <input type="checkbox"/> 声が小さい <input type="checkbox"/> 声が大きい <input type="checkbox"/> 言われたことを繰り返す <input type="checkbox"/> その他、独特の表現
詳細やサポートの方法など ----- ----- ----- ----- ----- ----- ----- ----- -----	



2. サポートブックこうべの内容 (P.5~6)

■ 人とのかかわり

家族関係
初めての人と
大人と
子ども同士で

■ 活動

注意・集中
課題への取り組み
遊び・過ごし方

人とのかかわり	
家族関係	<input type="checkbox"/> 良好 <input type="checkbox"/> 気になることがある ----- -----
初めての人と	<input type="checkbox"/> 良好 <input type="checkbox"/> 気になることがある ----- ----- 詳細やサポートの方法など ----- -----
大人と	<input type="checkbox"/> 良好 <input type="checkbox"/> 気になることがある ----- ----- 詳細やサポートの方法など ----- -----
子ども同士で	<input type="checkbox"/> 良好 <input type="checkbox"/> 気になることがある ----- ----- 詳細やサポートの方法など ----- -----

<気になることの例>

人見知り/緊張が高い/視線が合いにくい/相手との距離が近い/積極的/受動的

<サポートの例>

そばで見守る/声かけ/一緒に/ゆっくり待つ

活動	
注意・集中	集中する: <input type="checkbox"/> できる <input type="checkbox"/> サポートがいる ----- -----
	見つける・探す: <input type="checkbox"/> できる <input type="checkbox"/> サポートがいる ----- -----
	同時に作業する: <input type="checkbox"/> できる <input type="checkbox"/> サポートがいる ----- -----
	切り替え: <input type="checkbox"/> できる <input type="checkbox"/> サポートがいる ----- -----
課題への取り組み	着席: <input type="checkbox"/> 1人でできる <input type="checkbox"/> 姿勢が崩れる <input type="checkbox"/> 声かけて維持できる <input type="checkbox"/> 誰かと一緒にできる <input type="checkbox"/> その他 ----- -----
	発表: <input type="checkbox"/> 1人でできる <input type="checkbox"/> 誰かと一緒に <input type="checkbox"/> 少し時間がかかる <input type="checkbox"/> 言うことが決まっていればできる <input type="checkbox"/> その他 ----- -----
遊び・過ごし方	特徴: <input type="checkbox"/> 集団で過ごす <input type="checkbox"/> 1人で過ごす <input type="checkbox"/> 同じ遊びを続ける <input type="checkbox"/> 遊びや場所が種々に変わる <input type="checkbox"/> その他 ----- -----

<サポートの例>

声かけ/指差し/絵カード/体に触れる/アラームを鳴らす/視線やジェスチャーで合図/見守る



2. サポートブックこうべの内容 (P.7~8)

■活動

運動・作業
行事

■集団での様子

指示・ルール理解
移動・整列

■感覚／行動

敏感・鈍感なもの
行動の切り替え
こだわり
(物・行動など)

活動	
運動・作業	体全体を使う運動: <input type="checkbox"/> 得意 <input type="checkbox"/> サポートが必要
	手先の細かな作業: <input type="checkbox"/> 得意 <input type="checkbox"/> サポートが必要

行事	<input type="checkbox"/> 1人で参加できる <input type="checkbox"/> サポートが必要
----	--

集団での様子	
指示・ルール理解	指示の出し方: <input type="checkbox"/> 全体指示で <input type="checkbox"/> 個別の声掛けで <input type="checkbox"/> その他
詳細やサポートの方法など	
移動・整列	<input type="checkbox"/> 1人でできる <input type="checkbox"/> 誰かと一緒に <input type="checkbox"/> 少し時間がかかる <input type="checkbox"/> その他
詳細やサポートの方法など	

感覚 / 行動	
敏感・鈍感なもの	敏感なもの: <input type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> あり → <input type="checkbox"/> 音 <input type="checkbox"/> におい <input type="checkbox"/> 肌触り <input type="checkbox"/> 光 <input type="checkbox"/> 痛み <input type="checkbox"/> 味 <input type="checkbox"/> その他
	鈍感なもの: <input type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> あり → <input type="checkbox"/> 音 <input type="checkbox"/> におい <input type="checkbox"/> 肌触り <input type="checkbox"/> 光 <input type="checkbox"/> 痛み <input type="checkbox"/> 味 <input type="checkbox"/> その他

行動の切り替え	<input type="checkbox"/> できる <input type="checkbox"/> サポートがいる → <input type="checkbox"/> 声かけ <input type="checkbox"/> アラーム <input type="checkbox"/> 体に触れる <input type="checkbox"/> 絵カード <input type="checkbox"/> 視線やジェスチャーで合図 <input type="checkbox"/> その他
詳細やサポートの方法など	

こだわり (物・行動など)	<input type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> あり
詳細やサポートの方法など	

<サポートの例>

見本がある/体をもって誘導/そばで声かけする/見守り/真似をする



2. サポートブックこうべの内容 (P.11~12)

■ 日常生活

睡眠

セルフケア

■ 伝えたいこと

この1年で成長したところ

頑張りのこと

今後の課題

■ フリー欄

日常生活	
睡眠	寝る時間: _____ 起きる時間: _____ 気になること: <input type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> あり → <input type="checkbox"/> 寝付きにくい <input type="checkbox"/> 途中で起きる <input type="checkbox"/> 夜尿がある <input type="checkbox"/> その他: _____
	詳細やサポートの方法など _____ _____ _____

セルフケア	手洗い: <input type="checkbox"/> 1人でできる <input type="checkbox"/> サポートが必要 _____ _____
	うがい: <input type="checkbox"/> 1人でできる <input type="checkbox"/> サポートが必要 _____ _____
	歯磨き: <input type="checkbox"/> 1人でできる <input type="checkbox"/> サポートが必要 _____ _____
	体調に気付く・伝える: <input type="checkbox"/> 1人でできる <input type="checkbox"/> サポートが必要 _____ _____
	服薬: <input type="checkbox"/> 1人でできる <input type="checkbox"/> サポートが必要 _____ _____

<サポートの例>

そばで見守る/声かけをする/一緒にする/ゆっくり待つ
絵カードやイラストを見せる/視線やジェスチャーで知らせる

伝えたいこと	
この1年で成長したところ	_____ _____ _____ _____
頑張りのこと	_____ _____ _____ _____
今後の課題	_____ _____ _____ _____

フリー欄
_____ _____ _____ _____ _____ _____ _____ _____ _____ _____



3. サポートブックの作り方 ~5つのポイント~

- ① 書けるところから書きましょう
- ② 楽しく作りましょう
- ③ 「〇〇であれば△△できます」という書き方をしましょう
- ④ 文章はなるべく具体的に
- ⑤ 成長の記録として



① 書けるところから書きましょう

- ・ 子どもの様子がイメージできやすい、書けるところからで大丈夫!
- ・ 次に子どもが安全で楽しく過ごすために必要だと思うことから考えましょう
- ・ メモや走り書きからでも大丈夫!後で気づいたり、思いついたりしたときに書き足していきましょう
- ・ 園やセンターでの様子を聞いたときは、書き足してみましょう
- ・ サポートブックを受け取る側になったとき、どんな内容なら読みやすいのか、想像して書きましょう



② 楽しく作りましょう

- ・ イラストやシール、写真などを使うときれいで見やすくなります
- ・ ご家庭や園・学校での様子、使っているツールの写真などを貼ってみるのも有効な手立てです
- ・ 作ったサポートブックは市販のファイルに入れたり、スマートフォンで撮影して持ち運びしやすくなるなどの工夫してみましょう



③「〇〇であれば△△できます」という書き方をしましょう

- ・ どうしてもできないところに着目し、不安に思いがち
- ・ 「□□できません」ではなく、「〇〇であれば△△できます」と支援者に何を手伝ってほしいのかが、わかるように書いてみましょう
- ・ 今、関わってくださっている支援者に、できること、できるようになったことを聞いてみましょう
その時にしている支援や配慮についてもうかがってみましょう



④ 文章はなるべく具体的に

■ 誰が聞いても同じ状況をイメージできること

■ 具体的にすることは(例)

○ 擬態語や擬声語を行動におきかえる

ドンドンする→足で床をける

ギャーギャー言う→大声でいやだ、いやだと言う

○ 形容詞を使わずに表現する

きれいに食べる→こぼさずに食べる

仲良く遊ぶ→お友達をたたかずに一緒に遊ぶ

○ 直接観察することができない動詞を使わずに表現する

興味をもって聞く→絵本の時間に10分間座って聞く

○ いくつかの行動が含まれている事柄

あいさつする→顔を見て「おはようございます」と言う

お片付けする→おもちゃを取っておもちゃ箱に入れる



⑤ 成長の記録として

- ・ 成長に伴って内容はどんどん変化
- ・ 発達やライフステージによって求められる課題はさまざま
- ・ 子どもの成長、所属の変化によってどんどん更新
- ・ 必要がなくなったページも取り外して保管しておくことをおすすめします。成育歴として新たにまとめ直さなくてもよくなります。
- ・ 振り返ると成長の記録に。どんな支援者が関わって、どんな支援を受けてきたのか…



見やすいサポートブックを作ろう

- シンプルに
 - ・長い文になりそうなら、箇条書きで書く
- 見やすく、わかりやすく
 - ・ラインを引く
 - ・視覚的な工夫として、写真を載せる
 - ・重要なところに色をつける など



4. サポートブックを使ったコミュニケーションのポイント

- ① 場面を絞って具体的に対話する
- ② 「□□があれば△△できます」
- ③ 先生の日々の支援に耳をかたむける



先生と協同関係を築く

■ 先生はもう一人の問題解決者

- ・学校の悩み・子どもの悩み(共通目標)を共に解決する
- ・お互いに相手の話を聞き、取り入れ、一緒に考える



家での様子を伝える →
← 参考にして支援を考える
学校での様子を伝える
先生の意見を参考にして関わる
→ 家での様子を伝える



① 場面を絞って具体的に対話する

■ 聞く(質問する)

・友達関係について

「おともだちとどうですか？」

→「授業中に他のお友達にご迷惑お掛けしてませんか？」

→「休み時間は何をしてお過ごしていますか？誰といることが多いですか？」

・勉強について

「勉強は大丈夫でしょうか？」

→「先生のお話は最後まで聞けていますか？」

→「みんなの前で、発表することができていますか？」



② 「〇〇があれば△△できます」

■ 家庭での成功例をお伝えする

先生への要求ではなく、支援のヒントとして

「家では、いつもこんな風に対応しています」

「家では、こんな風にしたら上手くいきました」

■ 学校と家では環境が違うことが多いので、あくまでも参考として

■ 100パーセントできなくても大丈夫！

「できることもあります」「できるようになってきました」「練習中です」



③ 先生の日々の支援に耳をかたむける

■ 先生の日々の関わりに感謝しましょう

改めて感謝を伝える「お忙しいのにありがとうございます」
さりげなくしてくださっている配慮や、先生にとって当たり前になっている配慮に気付きましょう。

■ 先生にサポートブックを使って良かった、と思ってもらえるために…

まずはすぐに先生ができそうな小さな支援から。
先生の「支援・指導がうまくいった」という成功体験を積んでもらえるように伝えてみましょう。

■ 先生の見解や経験をどんどん取り入れる

「なるほど!」「そんな方法があったんですね」
「学校(園)でうまくいった方法があればぜひ教えてください」



サポートブックの渡し方

- **できればゆっくりお話できる機会に**
懇談会・家庭訪問・時間をもらった時
- **まずは厳選して**
人間は一度にたくさんのことを覚えられない
「サポートブックって使える!」と思ってもらうことが重要
- **コピーを渡す(自分も同じものを持って話す)**
同じものを見ながら話ができる
言いたいことをもらさない



5. まとめ

- ・ 一度作ったら終わり、ではなく定期的な見直しと情報の更新が必要です。
- ・ 小学校入学、自然学校や修学旅行、中学校入学…イベントやライフステージの変化、子どもの成長に合わせて必要な情報を追加したり、削除したりして、〇〇家オリジナルのサポートブックにしていきましょう。
- ・ 必要であれば、通所施設の個別支援計画書や、子どもの特徴が分かる成果物（描いた絵やドリルのコピーなど）も挟んでも良いかもしれません。
- ・ 個人情報の取り扱いには慎重に。先生と相談して活用しましょう。

